

身近な林と動植物の出現状況

全国調査地点

今回の調査でみなさんに調べていただくことができた林の所在地を地図に示しました。今までの身近な生きもの調査と同様に、首都圏から中京圏、関西圏に調査地が集中していますが、3ページの一覧表にも示したように、全国のすべての都道府県から報告が寄せられました。地図上に示すことができた調査地点数は、4,426ヶ所にのぼり、そのうち赤い点で示された790地点では四季を通じた情報が得られました。

このように、全国の多くの場所で同じ時期に林のようすやそこに生息する動植物についての情報を得ることは、たくさんのみなさんに協力していただいて初めて可能なことなのです。



ドングリの都道府県別出現状況

ドングリ調べでは調査票にドングリの果実と殻斗^{かじつ かくと}を貼って送っていただきました。みなさんに集めていただいたドングリの種を確認（同定）し集計したところ、全国2,671ヶ所の調査地点の約4,600件のドングリについて種を絞り込むことができました。また、調査したけれどもドングリが見つからなかった林は、202ヶ所でした。

もっとも普通に見られたドングリはコナラで1,458カ所、調査した林の55%にあたります。次がクヌギで917カ所、34%となりました。以下アラカシ25%、シラカシ18%、スダジイ10%、

マテバシイ8%、コジイ（ツブラジイ）5%、ミズナラ4%です。

地域ごとにみると、北海道ではミズナラ、本州ではコナラ、四国～九州地方ではアラカシがもっとも普通のドングリであることがわかりました。さらに、関東地方にはコナラ・クヌギに次いでシラカシが多く、中部地方以西ではアラカシが多くなり、西の方ほどその割合が高くなるなどの傾向が明らかになりました。身近な林であまり見つからなかったドングリとしては、1つも見つからなかったオキナワウラジロガシ、4カ所のツクバネガシ、15カ所のシリブカガシ、27カ所のイチイガシなどがあげられます。また、ドングリと間違えた木の実の多くはエゴノキでした。

ドングリ・種別出現状況

都道府県	調査 件数	ドングリ出現件数																				* 未発見
		ス ダ ジ イ	コ ジ イ	ク ヌ ギ	カ シ ワ	ア ベ マ キ	ナ ラ ガ シ ワ	コ ナ ラ	ウ バ メ ガ シ	ミ ズ ナ ラ	ア カ ガ シ	ツ ク バ ネ ガ シ	ウ ラ ジ ロ ガ シ	シ ラ カ シ	ア ラ カ シ	イチイガシ	ウ ラ ジ ロ ガ シ	オ キ ナ ワ	マ テ バ シ イ	シ リ ブ カ ガ シ	種 名 不 明	
1 北海道	74	0	0	2	12	0	0	9	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	17
2 青森県	17	0	0	0	1	0	0	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
3 岩手県	13	0	0	1	1	0	1	8	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
4 宮城県	36	0	0	2	0	0	0	28	0	4	1	0	0	5	1	0	0	0	0	1	1	3
5 秋田県	16	0	0	0	1	0	0	10	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
6 山形県	16	0	0	2	0	0	0	7	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	3
7 福島県	24	1	0	5	0	0	1	13	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3
8 茨城県	107	13	1	40	0	0	0	82	1	0	4	0	3	41	10	0	0	4	0	1	1	3
9 栃木県	36	2	0	12	2	0	0	27	0	2	0	0	0	10	1	0	0	1	0	0	2	1
10 群馬県	50	3	0	16	1	0	0	34	0	7	0	0	1	18	4	0	0	1	0	0	1	1
11 埼玉県	157	14	0	72	1	3	0	98	1	0	0	0	0	56	13	0	0	8	0	3	9	7
12 千葉県	160	33	0	55	0	0	0	91	2	1	12	0	1	68	4	1	0	22	0	4	2	9
13 東京都	240	32	0	90	3	1	0	151	1	1	1	1	1	75	27	1	0	35	0	6	7	19
14 神奈川県	283	33	1	128	1	2	0	175	2	0	24	0	8	73	50	1	0	33	0	9	10	16
15 新潟県	43	0	0	8	1	0	0	26	2	7	0	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	6
16 富山県	28	2	0	4	0	0	0	12	0	3	0	0	6	4	3	0	0	1	0	0	1	5
17 石川県	21	0	0	4	1	0	1	8	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	1
18 福井県	18	4	0	4	0	1	0	10	0	1	0	0	2	6	0	0	0	1	0	0	0	1
19 山梨県	48	0	0	24	2	0	0	37	0	1	1	0	0	7	4	0	0	0	0	0	1	3
20 長野県	57	0	0	20	7	1	1	32	0	8	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
21 岐阜県	54	0	6	15	1	4	0	29	0	4	2	1	2	5	22	0	0	1	0	1	0	1
22 静岡県	143	42	16	34	1	1	1	67	4	1	3	1	3	14	64	0	0	15	0	3	3	14
23 愛知県	163	20	19	69	0	14	0	101	7	1	5	0	6	27	58	1	0	20	0	3	1	8
24 三重県	33	2	5	9	0	0	0	19	1	1	0	0	1	2	15	1	0	4	0	1	0	1
25 滋賀県	52	2	4	11	0	0	2	25	0	0	0	0	1	4	13	0	0	1	0	1	1	20
26 京都府	48	3	6	20	0	3	1	28	2	1	0	0	1	5	28	1	0	2	0	2	1	0
27 大阪府	80	4	2	40	0	5	5	47	8	0	0	0	2	8	44	0	0	10	0	1	3	3
28 兵庫県	147	4	3	49	0	7	1	56	15	1	2	0	0	9	47	0	0	6	0	5	1	19
29 奈良県	49	1	3	19	1	2	1	26	0	0	0	0	1	3	25	2	0	3	0	5	0	0
30 和歌山県	12	3	1	4	0	0	0	5	4	0	0	0	0	0	7	0	0	3	0	0	0	0
31 鳥取県	6	2	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
32 島根県	26	8	1	4	0	0	2	12	0	1	0	0	0	5	5	0	0	1	0	2	1	2
33 岡山県	56	1	0	33	1	2	2	30	6	1	0	0	0	6	27	0	0	1	0	1	0	2
34 広島県	54	2	4	27	0	7	1	27	3	0	0	0	3	1	26	0	0	3	4	1	1	8
35 山口県	35	4	9	13	0	0	0	17	1	0	0	0	1	1	25	0	0	1	1	1	0	0
36 徳島県	15	2	2	5	0	0	0	6	2	0	0	0	0	1	6	0	0	1	0	1	0	1
37 香川県	30	1	1	20	0	2	0	16	8	0	1	0	1	0	16	1	0	0	0	1	0	1
38 愛媛県	24	3	4	14	0	1	1	11	2	0	0	0	1	1	14	0	0	1	2	2	0	2
39 高知県	14	2	8	0	0	0	0	7	3	0	0	0	0	0	10	0	0	3	0	1	0	0
40 福岡県	73	8	20	10	0	0	5	31	1	0	2	0	1	1	40	8	0	9	4	5	2	4
41 佐賀県	6	2	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	0	0	0
42 長崎県	16	5	3	6	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	9	1	0	5	0	0	0	0
43 熊本県	29	1	9	11	0	0	4	14	0	0	2	0	0	2	16	3	0	2	2	3	0	0
44 大分県	20	3	2	7	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	16	0	0	2	0	1	0	0
45 宮崎県	21	9	9	3	0	0	1	7	1	0	0	1	0	2	15	6	0	7	1	3	1	1
46 鹿児島県	16	2	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	2	0	2
47 沖縄県	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
全 国	2,671	273	141	917	38	56	33	1,458	78	109	61	4	51	469	674	27	0	212	15	82	56	202

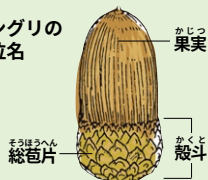
*未発見：参加者から「見つからなかった」と報告いただいた件数。
注）コジイは、「ツブラジイ」とも呼ばれています。

ドングリとは

ドングリとは、クヌギやコナラのように下方がおわん状または皿状の殻斗で包まれた丸く堅い果実の総称で、殻斗を含んで言うこともあります。

普通はブナ科コナラ属に属する果実を言いますが、ここでは、マテバシ属や殻斗が果実全体を包むシイ属の果実もドングリとしました。

●ドングリの部位名



ドングリ
見つけた



赤い実
見つけた



赤い実の都道府県別出現状況

みなさんから送っていただいた赤い実調べ調査票の赤い実の写真があるものについて種の確認（同定）を行いました。その結果、身近な林2,685カ所のうち、赤い実が見つかった林は2,180カ所・全体の81%、つまり5カ所に4カ所で赤い実が見つかりました。赤い実のなる木や草は、北海道に多いナナカマド・ニシキギ類・イチイなどから九州・沖縄に多いカラスウリ・サネカズラ・フユイチゴ類・センリョウ・ボチョウジなどまで地域によりさまざまでしたが、出現種数に地域差はみられず、調査した林1カ所から平均約3種が見つかりました。もっとも多く赤い実が見つかった林は、静岡県内の林で22種でした。

赤い実・種数別出現状況

都道府県	調査 件数	出現種数（件数）										平均 種数	赤い実トップ3		
		0*	1	2	3	4	5~	10~	15~	20~					
1 北海道	72	6	9	16	13	7	17	4	0	0	3.7	①ナナカマド ②ニシキギ類 ③イチイ ①ガマズミ類 ②ニシキギ類 ③ノイバラ類			
2 青森県	17	2	1	6	4	3	1	0	0	0	2.6				
3 岩手県	15	2	3	1	3	2	4	0	0	0	3.3				
4 宮城県	29	9	5	2	3	4	6	0	0	0	2.4				
5 秋田県	17	2	2	2	1	4	6	0	0	0	4.2				
6 山形県	16	2	2	3	4	3	2	0	0	0	2.7				
7 福島県	26	5	3	3	7	3	5	0	0	0	2.8				
8 茨城県	105	13	16	17	13	19	26	1	0	0	3.3	①カラスウリ			
9 栃木県	34	5	6	5	3	5	10	0	0	0	3.0		②ガマズミ類		
10 群馬県	51	9	13	8	8	5	8	0	0	0	2.5			③シロダモ	
11 埼玉県	158	42	35	32	9	11	26	3	0	0	2.3				
12 千葉県	161	28	26	29	25	22	23	6	2	0	3.1				
13 東京都	241	61	67	32	31	19	29	2	0	0	2.0				
14 神奈川県	286	55	63	42	37	26	54	9	0	0	2.8				
15 新潟県	44	3	9	8	3	4	16	1	0	0	3.8	①ガマズミ類			
16 富山県	29	7	2	2	4	3	8	2	0	1	4.4		②ヤブコウジ		
17 石川県	24	6	2	4	6	3	3	0	0	0	2.5				
18 福井県	18	2	0	2	0	4	9	1	0	0	4.9				
19 山梨県	50	6	9	9	5	7	14	0	0	0	3.1				
20 長野県	58	11	9	12	6	6	13	1	0	0	2.7				
21 岐阜県	55	5	10	12	7	5	15	1	0	0	3.2				
22 静岡県	139	21	20	26	23	13	32	3	0	1	3.3				
23 愛知県	168	38	35	25	21	16	28	5	0	0	2.6				
24 三重県	34	3	6	6	3	6	10	0	0	0	3.4			①クロガネモチ	
25 滋賀県	51	21	8	2	5	2	12	1	0	0	2.4	②ガマズミ類			
26 京都府	42	8	13	8	2	6	5	0	0	0	2.1				
27 大阪府	79	17	13	10	11	7	20	1	0	0	2.9		③ソヨゴ		
28 兵庫県	147	33	42	23	21	12	16	0	0	0	2.0				
29 奈良県	55	7	9	8	5	10	15	0	1	0	3.3				
30 和歌山県	12	3	3	4	1	1	0	0	0	0	1.5				
31 鳥取県	6	1	0	0	2	2	1	0	0	0	3.2	①ガマズミ類			
32 島根県	26	4	4	2	2	4	9	1	0	0	4.0		②サルトリイバラ		
33 岡山県	59	3	8	13	3	12	19	1	0	0	3.7				
34 広島県	54	8	15	4	9	5	9	3	1	0	3.2			③ヤブコウジ	
35 山口県	36	7	5	3	3	5	12	1	0	0	3.5				
36 徳島県	15	2	4	4	0	1	4	0	0	0	2.9	①ナンテン			
37 香川県	30	10	1	5	7	3	4	0	0	0	2.3		②クロガネモチ		
38 愛媛県	24	5	7	3	2	2	4	1	0	0	2.8				
39 高知県	14	3	1	2	2	2	4	0	0	0	3.1			③ノイバラ類	
40 福岡県	74	12	9	18	7	8	19	0	1	0	3.2				
41 佐賀県	6	1	1	1	2	0	1	0	0	0	2.7	①カラスウリ			
42 長崎県	16	3	2	3	1	3	4	0	0	0	2.9		②サネカズラ		
43 熊本県	29	3	3	4	6	2	9	1	1	0	4.2				
44 大分県	21	3	7	4	3	1	3	0	0	0	2.3				③フユイチゴ類
45 宮崎県	21	1	0	4	4	2	10	0	0	0	4.5				
46 鹿児島県	16	7	0	5	1	1	2	0	0	0	1.8				
47 沖縄県	5	0	2	1	2	0	0	0	0	0	2.0				
全国	2,685	505	510	435	340	291	547	49	6	2	2.9				

*出現種数0：参加者から「見つからなかった」と報告いただいた件数と、確認の結果、種数が0であった件数。

タンポポの都道府県別出現状況

みなさんに送っていただいたタンポポ調べ調査票は、まず貼り付けられたタンポポの花や果実（そう果）によって種の確認（同定）を行いました。調査のてびきで示した、花の色・総苞片のそり方・果実の色を観察し、さらに必要に応じて顕微鏡を使った花粉の観察も行いました。

その結果、全部で2,585カ所のタンポポ調べ調査地点の約3,000件について種の絞り込みをすることができました。ただし、花しか送られて来なかったためにセイヨウタンポポとアカミタンポポの区別ができなかったケースが240件ありました。またわずかですが、まったく種の同定ができなかったケースもありました。それは小花だけを送って来られた方がいらしたためです。

都道府県別にみると、調査地点が多い首都圏から関西にかけての地域での記録が多かったのは当然ですが、全国的にまんべんなく、ある程度の数の情報が集まったといえます。



タンポポ・種別出現状況

都道府県	調査件数	タンポポ出現件数							未発見 ³⁾
		シロバナタンポポ	在来タンポポ ¹⁾	セイヨウタンポポ	アカミタンポポ	外来タンポポ ²⁾	種名不明	タンポポ以外の種	
1 北海道	86	0	12	57	5	18	3	0	4
2 青森県	12	0	4	8	1	2	1	0	1
3 岩手県	43	0	21	36	4	3	1	0	1
4 宮城県	20	0	12	17	0	1	0	0	1
5 秋田県	30	0	7	14	2	13	1	0	1
6 山形県	15	0	9	9	3	2	0	0	2
7 福島県	22	2	8	17	3	0	0	0	3
8 茨城県	91	3	38	64	11	4	1	0	8
9 栃木県	41	3	17	26	3	3	2	0	2
10 群馬県	48	17	24	29	4	0	0	0	6
11 埼玉県	135	17	50	89	19	14	2	1	18
12 千葉県	162	5	38	109	30	17	3	2	20
13 東京都	239	11	82	117	35	31	9	2	31
14 神奈川県	271	13	140	160	27	17	6	3	24
15 新潟県	61	0	14	21	4	5	1	1	27
16 富山県	15	0	3	12	2	2	1	0	0
17 石川県	17	0	4	6	6	2	0	0	4
18 福井県	14	0	7	7	3	0	0	0	1
19 山梨県	37	6	15	20	3	2	0	1	7
20 長野県	59	0	39	38	14	5	0	0	3
21 岐阜県	68	4	55	32	13	4	1	0	5
22 静岡県	138	10	78	54	22	16	0	0	13
23 愛知県	159	11	111	72	30	13	5	2	9
24 三重県	30	12	14	10	5	2	2	1	4
25 滋賀県	28	2	15	10	6	3	3	0	1
26 京都府	53	3	35	30	5	3	1	0	5
27 大阪府	78	6	51	36	17	8	0	1	3
28 兵庫県	122	4	61	50	20	16	2	2	15
29 奈良県	55	2	31	18	6	5	3	1	6
30 和歌山県	9	1	5	5	1	1	0	0	1
31 鳥取県	7	1	0	4	0	0	0	0	2
32 島根県	36	5	4	8	8	2	0	2	9
33 岡山県	66	9	42	14	12	6	3	0	9
34 広島県	48	13	7	11	9	3	5	0	16
35 山口県	35	10	7	16	3	3	0	0	10
36 徳島県	10	1	5	0	3	0	0	0	3
37 香川県	29	2	19	3	2	1	1	0	6
38 愛媛県	17	9	4	6	7	1	0	0	2
39 高知県	8	3	0	2	0	1	0	0	4
40 福岡県	70	6	8	27	15	8	1	0	15
41 佐賀県	4	2	0	3	1	0	0	0	1
42 長崎県	17	2	1	9	0	0	0	0	6
43 熊本県	19	6	1	7	0	2	0	0	7
44 大分県	16	3	0	10	0	0	1	0	5
45 宮崎県	16	6	0	10	1	0	0	1	2
46 鹿児島県	19	1	0	2	0	0	0	0	16
47 沖縄県	10	1	0	5	0	1	0	0	2
全国	2,585	212	1,098	1,310	365	240	59	20	341



- 1) 在来タンポポ：シロバナタンポポも在来タンポポの仲間ですが、ここではシロバナタンポポ以外の在来タンポポとしました。
- 2) 外来タンポポ：ここではセイヨウタンポポとアカミタンポポの区別ができなかったものとしました。
- 3) 未発見：参加者から「見つからなかった」と報告していただいた件数。

黄色い花の都道府県別出現状況

黄色い花調べ調査票については、証拠となる黄色い花の写真が貼り付けられたものだけについて、種の確認（同定）を行いました。その結果、24ページで詳しくご紹介するように、約60種の黄色い花が確認されました。

「黄色」の範囲を広く考えて報告していただいた方もいましたが、鮮やかな黄色の花を対象としたため、今回はキブシやフキのような淡い黄色、クロモジのような黄緑色の花は集計に含めませんでした。なお、パンジーや八重咲きのヤマブキのように明らかに園芸的に栽培されている種も含めませんで

した。ちなみに、タンポポ類については別項目で調査を行ったので、ここでの集計からは省きました。

報告された黄色い花を、田畑や雑木林などの里山環境に見られる種（里山種）、市街地の路傍や空き地に見られる種（都市種）の2つのグループに分け、調査地点ごとにそれぞれの出現種数を調べました(24～25ページ参照)。表は、その合計種数を都道府県別にまとめたものです。

全国平均としては、1カ所の林から約4種の黄色い花が報告されました。北日本ではやや種数が少ない傾向がありましたが、地域による種数のばらつきはそれほど大きなものではありませんでした。

黄色い花・種数別出現状況

都道府県	調査件数	出現種数（件数）									平均種数
		0*	1	2	3	4	5~	10~	15~	20~	
1 北海道	87	19	23	28	6	5	6	0	0	0	1.7
2 青森県	13	1	5	4	1	1	1	0	0	0	2.2
3 岩手県	42	2	8	8	9	1	14	0	0	0	3.4
4 宮城県	21	2	7	4	2	3	3	0	0	0	2.5
5 秋田県	31	4	16	6	1	2	2	0	0	0	1.7
6 山形県	15	3	2	2	1	5	2	0	0	0	2.9
7 福島県	23	5	0	4	2	6	5	1	0	0	3.6
8 茨城県	93	8	6	8	9	18	35	8	1	0	5.0
9 栃木県	44	6	8	8	3	1	12	5	1	0	4.3
10 群馬県	48	4	4	7	11	4	18	0	0	0	3.6
11 埼玉県	135	15	10	26	18	22	36	8	0	0	3.9
12 千葉県	163	15	19	20	21	20	57	9	1	1	4.3
13 東京都	238	21	29	38	33	23	77	15	2	0	4.1
14 神奈川県	267	14	25	39	35	33	101	17	3	0	4.6
15 新潟県	58	4	10	25	7	3	8	0	1	0	2.7
16 富山県	15	0	2	2	1	2	5	3	0	0	5.5
17 石川県	17	3	1	3	1	1	7	1	0	0	4.0
18 福井県	15	1	4	0	3	2	5	0	0	0	3.4
19 山梨県	37	5	6	6	7	3	9	1	0	0	3.1
20 長野県	60	11	8	6	13	7	13	2	0	0	3.1
21 岐阜県	65	8	3	9	9	10	20	6	0	0	4.4
22 静岡県	136	8	12	24	17	10	51	14	0	0	4.8
23 愛知県	157	32	12	17	20	21	48	6	1	0	3.7
24 三重県	32	2	3	1	2	6	15	3	0	0	5.5
25 滋賀県	29	1	3	6	4	5	9	1	0	0	4.2
26 京都府	54	8	8	8	10	8	9	3	0	0	3.3
27 大阪府	77	9	7	7	14	9	30	1	0	0	4.0
28 兵庫県	124	19	11	22	15	20	36	1	0	0	3.3
29 奈良県	53	6	5	7	12	8	13	2	0	0	3.6
30 和歌山県	9	0	1	0	1	1	6	0	0	0	5.4
31 鳥取県	8	3	1	0	1	0	2	1	0	0	3.4
32 島根県	36	6	1	8	8	4	6	3	0	0	3.6
33 岡山県	64	7	7	5	7	9	26	3	0	0	4.5
34 広島県	49	3	6	5	6	9	16	4	0	0	4.5
35 山口県	33	3	2	5	2	7	13	0	0	1	4.7
36 徳島県	11	2	2	2	1	3	1	0	0	0	2.6
37 香川県	29	7	2	1	3	3	12	1	0	0	3.9
38 愛媛県	15	0	2	0	3	1	8	1	0	0	5.2
39 高知県	8	2	0	0	1	2	2	1	0	0	4.4
40 福岡県	88	4	4	28	10	6	31	4	1	0	4.3
41 佐賀県	4	0	1	0	1	0	2	0	0	0	3.5
42 長崎県	17	2	2	5	1	3	4	0	0	0	3.3
43 熊本県	19	0	0	4	0	3	9	3	0	0	5.8
44 大分県	17	0	2	2	2	0	8	3	0	0	5.4
45 宮崎県	16	0	1	1	0	2	10	2	0	0	6.2
46 鹿児島県	19	6	0	3	2	2	6	0	0	0	2.7
47 沖縄県	10	1	0	2	4	0	3	0	0	0	3.7
全 国	2,601	282	291	416	340	314	812	133	11	2	3.9

*出現種数0：参加者から「見つからなかった」と報告いただいた件数と、確認の結果、出現種数が0であった件数。

黄色い花
見つけた



セミのぬけがらの都道府県別出現状況

夏の調査では、1995年の身近な生きもの調査に引き続き、セミをメインテーマにしました。ぬけがらを集めることにしたのは、種の確認が可能で、情報の信頼性が高まることに加え、自然界への影響が少ないこと、移動力に乏しい幼虫（＝ぬけがら）は自然環境に依存しており、その変化を敏感に映し出すと考えられることなど、自然環境の調査手法として優れた点が多いからです。

今回の調査では、みなさんが調べている林でぬけがらを探していただき、1種につき1個を収集して送っていただきました。その総数は4,099個で、収集地は、関東や近畿などの大都市に集中するものの全国各地に及びました。

日本には32種のセミが分布しますが、今回の調査で見つかったの

は16種でした。見つからなかったセミは、オガサワラゼミのようにきわめて限られた地域に分布する種や、キュウシュウエゾゼミのように人里離れた山間部に分布する種がほとんどでした。

種ごとにぬけがら数をみると、アブラゼミが全体の約半数でした。これにニイニイゼミ・ヒグラシ・ツクツクボウシ・クマゼミ・ミンミンゼミと続き、この上位6種が全体の96%を占めており、身近な林のセミの代表種といえます。また、エゾゼミ、エゾハルゼミが北海道や甲信地方で、クマゼミが中部以南で収集数が目立ち、セミの分布に地域性のあることがうかがえました。

では、もっとも多くのぬけがらが収集されたアブラゼミの分布を見てみましょう。日本全国に分布していることがわかりますが、北海道での分布が限られていること、標高が高い地域の収集例が少ないことが読みとれます。

セミのぬけがら・種別出現状況

都道府県	調査 件数	セミのぬけがら出現件数																	未 発 見 [*]
		アブラ ゼミ	クマ ゼミ	ニイニイ ゼミ	ヒグ ラシ	ツクツク ボウシ	ミンミン ゼミ	エゾ ゼミ	エゾハル ゼミ	コエゾ ゼミ	ハル ゼミ	ヒメハル ゼミ	リュウ キュウ アブラゼミ	チツチ ゼミ	アカエ ゼミ	クロイ ニイニイ	エソチツ チゼミ	種名 不明	
1 北海道	44	5	0	0	0	0	0	11	11	5	0	0	0	0	1	0	1	1	19
2 青森県	8	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
3 岩手県	16	6	0	2	5	1	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
4 宮城県	9	2	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5 秋田県	9	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
6 山形県	8	4	0	0	2	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
7 福島県	15	11	0	4	6	1	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 茨城県	63	50	0	19	24	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
9 栃木県	25	16	0	4	13	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
10 群馬県	30	15	0	7	9	7	5	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	6
11 埼玉県	98	90	0	34	34	30	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
12 千葉県	114	95	0	29	51	28	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
13 東京都	151	129	1	15	32	37	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
14 神奈川県	174	155	4	33	58	33	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
15 新潟県	47	24	0	13	14	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
16 富山県	7	5	0	6	2	3	0	2	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0
17 石川県	13	10	0	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
18 福井県	10	7	0	7	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
19 山梨県	21	10	0	6	6	4	9	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20 長野県	32	15	0	5	11	0	9	14	6	3	0	0	0	1	0	0	0	2	0
21 岐阜県	49	38	4	12	4	8	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
22 静岡県	87	72	40	24	17	14	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	3
23 愛知県	107	95	28	25	6	20	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
24 三重県	21	16	7	11	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25 滋賀県	22	20	1	9	7	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
26 京都府	36	32	14	12	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
27 大阪府	54	44	30	18	9	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28 兵庫県	84	66	38	25	12	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
29 奈良県	46	38	16	12	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30 和歌山県	6	6	4	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31 鳥取県	3	3	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 島根県	30	28	1	13	7	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
33 岡山県	42	36	9	18	8	10	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	3
34 広島県	45	28	9	9	4	8	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	10
35 山口県	25	20	5	15	0	6	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
36 徳島県	6	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
37 香川県	14	10	7	8	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
38 愛媛県	11	11	5	9	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 高知県	8	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40 福岡県	47	42	19	27	9	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
41 佐賀県	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42 長崎県	9	6	7	6	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本県	6	5	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
44 大分県	7	7	3	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 宮崎県	12	11	7	6	2	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
46 鹿児島県	9	6	6	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0
47 沖縄県	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
全国（件数）	1,687	1,300	280	467	390	329	270	43	23	10	6	9	1	4	1	1	1	19	125
全国（ぬけがら数）	4,099	1,870	332	563	494	362	317	63	33	12	7	11	1	4	1	1	1	27	—

この図は従来から知られているアブラゼミの分布を裏付ける結果となりました。



アブラゼミ
Graptopsaltia nigrofusca



ぬけがら
見つけた



夏の虫
見つけた



夏の虫の都道府県別出現状況

セミのぬけがらを集めていただくのと同時に、林で出会ったいろいろな虫も調べていただきました。

虫は種が非常に多いため、種名を調べることは大変です。そこで、出会った特定の虫を写真に撮り、すみかや食べ物、生活のようすの違いなどで7つの仲間(グループ)にだまかに分け、これに自分自身が印象に残った虫の仲間1つを加えた8つの仲間の写真を送り送っていただきました。

報告をみると、どの地域の身近な林でも1ないし2グループの虫の仲間がいるというのが平均的な姿のようです。しかし、もっと多く見つけたが写真に撮れなかったというコメントのある調査票もしばしば目につきました。虫の写真撮影が難しかったと思われます。そのため、実際は報告よりも多くの虫がいたものと感じています。

夏の虫・グループ数別出現状況

都道府県	調査件数	出現グループ数								平均グループ数
		0*	1	2	3	4	5	6	7	
1 北海道	51	18	13	8	7	3	2	0	0	1.4
2 青森県	9	6	1	0	1	1	0	0	0	0.9
3 岩手県	14	3	5	4	2	0	0	0	0	1.4
4 宮城県	9	3	4	2	0	0	0	0	0	0.9
5 秋田県	9	3	3	2	0	1	0	0	0	1.2
6 山形県	8	1	2	4	1	0	0	0	0	1.6
7 福島県	14	5	2	1	5	0	1	0	0	1.7
8 茨城県	65	16	17	18	6	5	2	1	0	1.6
9 栃木県	23	3	7	9	1	3	0	0	0	1.7
10 群馬県	27	11	3	5	5	2	1	0	0	1.5
11 埼玉県	93	34	27	13	12	4	1	2	0	1.3
12 千葉県	108	35	29	19	15	9	0	1	0	1.4
13 東京都	155	79	34	21	10	4	4	2	1	1.0
14 神奈川県	172	65	48	27	19	8	5	0	0	1.3
15 新潟県	34	13	10	5	3	2	1	0	0	1.2
16 富山県	5	2	2	0	0	1	0	0	0	1.2
17 石川県	12	6	4	1	0	1	0	0	0	0.8
18 福井県	10	6	4	0	0	0	0	0	0	0.4
19 山梨県	22	12	5	2	3	0	0	0	0	0.8
20 長野県	31	10	9	7	2	1	1	0	1	1.5
21 岐阜県	48	21	18	5	3	1	0	0	0	0.9
22 静岡県	84	32	31	12	5	1	1	2	0	1.1
23 愛知県	103	49	28	13	10	0	3	0	0	1.0
24 三重県	20	5	9	3	1	0	1	0	1	1.5
25 滋賀県	23	4	10	7	1	1	0	0	0	1.3
26 京都府	35	18	12	1	1	3	0	0	0	0.8
27 大阪府	52	20	13	7	9	1	1	1	0	1.3
28 兵庫県	76	37	22	12	3	2	0	0	0	0.8
29 奈良県	45	22	13	5	0	4	0	1	0	1.0
30 和歌山県	6	2	0	3	0	0	1	0	0	1.8
31 鳥取県	3	1	1	1	0	0	0	0	0	1.0
32 島根県	29	15	9	2	1	1	1	0	0	0.9
33 岡山県	41	19	10	10	1	1	0	0	0	0.9
34 広島県	39	19	8	10	0	1	0	1	0	1.0
35 山口県	25	12	6	2	5	0	0	0	0	1.0
36 徳島県	6	2	3	0	1	0	0	0	0	1.0
37 香川県	14	4	5	3	0	2	0	0	0	1.4
38 愛媛県	11	5	3	2	0	1	0	0	0	1.0
39 高知県	8	3	2	1	2	0	0	0	0	1.3
40 福岡県	46	13	16	8	6	1	2	0	0	1.4
41 佐賀県	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0.0
42 長崎県	7	3	1	1	1	1	0	0	0	1.4
43 熊本県	6	3	2	0	1	0	0	0	0	0.8
44 大分県	7	1	4	2	0	0	0	0	0	1.1
45 宮崎県	10	2	4	2	0	2	0	0	0	1.6
46 鹿児島県	9	0	6	3	0	0	0	0	0	1.3
47 沖縄県	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0.3
全国	1,631	649	466	263	143	68	28	11	3	1.2

*出現グループ数0：参加者から「見つからなかった」と報告いただいた件数と、確認の結果、グループ数が0であった件数。